

日医特定健康診査システムクラウド版への移行方法について

初版

2018年4月6日

日本医師会 ORCA 管理機構

目次

1. 改版履歴.....	2
2. 概要.....	3
3. 日医特定健診のデータをバックアップ.....	3
3-1. 日医特定健診のインストール先よりバックアップファイルを取得.....	3
3-2. バックアップファイルの配置場所.....	3
4. 日医特定健診クラウド版への移行.....	4
4-1. データ移行をおこなうための画面へ遷移.....	4
4-2. データの取込.....	5
4-3. 移行データの確認.....	7

1. 改版履歷

初版 2018年4月6日

2. 概要

このドキュメントは、日医特定健康診査システム(以下、日医特定健診)から日医特定健康診査システムクラウド版(以下、日医特定健診クラウド版)への移行方法について記載しております。

データ移行をおこなうことにより、受診者情報・健診結果・各種マスタメンテナンスの情報等、すべてのデータを移行することが可能です。

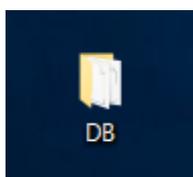
日医特定健診クラウド版のセットアップをおこない、ログインできる状態にした後、本ドキュメントの内容をご確認いただきますようお願いいたします。

3. 日医特定健診のデータをバックアップ

日医特定健診クラウド版への移行に利用するデータは、日医特定健診のインストール場所に配置されているデータベースファイル(.fdb ファイル)を利用します

3-1. 日医特定健診のインストール先よりバックアップファイルを取得

「Cドライブ」→「NITTOKU」フォルダ内にある「DB」フォルダを USB メモリ等の外部記憶媒体にコピーしてください。



※ 特定健診のインストール先を変更されている場合には、インストール先「NITTOKU」フォルダ内の「DB」フォルダを USB メモリ等の外部記憶媒体へコピーしてください

3-2. バックアップファイルの配置場所

バックアップファイルとして取得した「DB」フォルダを、日医特定健診クラウド版を利用するパソコンのデスクトップに配置(コピー)してください。

4. 日医特定健診クラウド版への移行

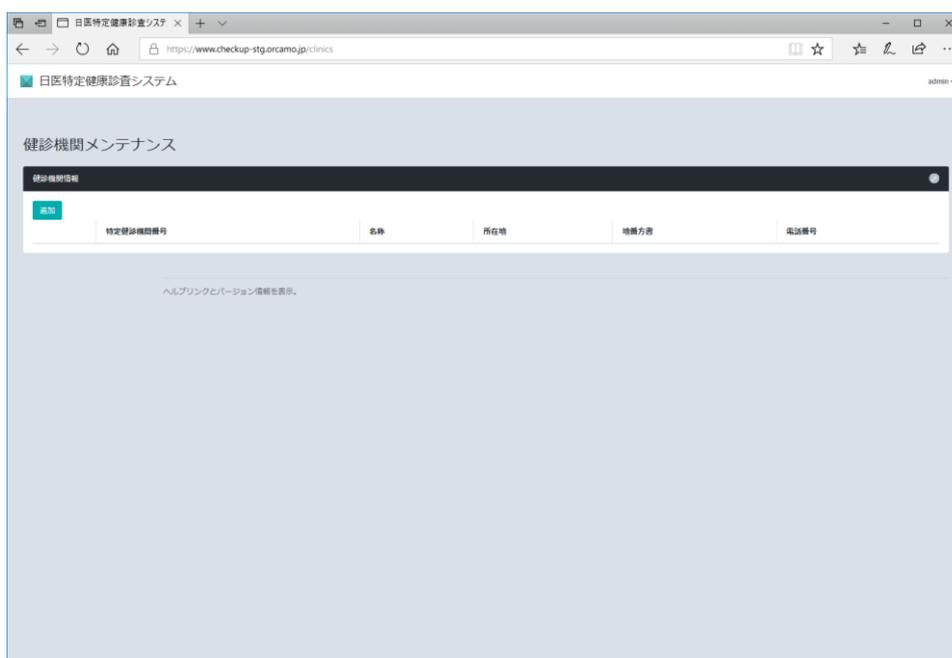
[3. 日医特定健診のデータをバックアップ]にて、デスクトップに保存したデータを日医特定健診クラウド版へと移行します。

4-1. データ移行をおこなうための画面へ遷移

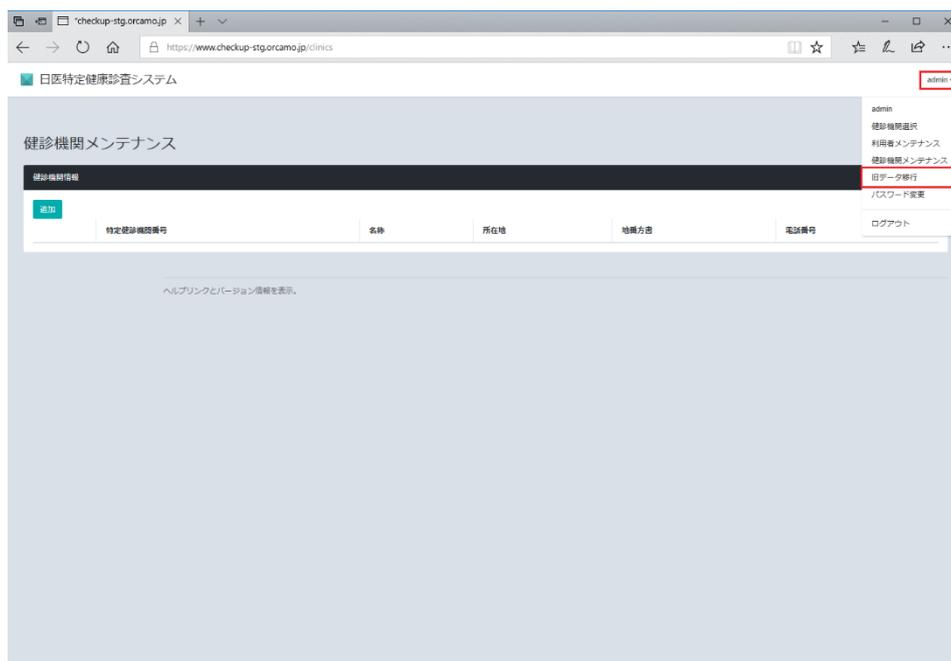
日医特定健診クラウド版へ接続後、ユーザ名・パスワードを入力し、ログインしてください。



健診機関を登録するための画面である、健診機関メンテナンスが表示されます。



画面右上のログイン名をクリックすることでメニューが表示されますので、[旧データ移行]を押下してください。

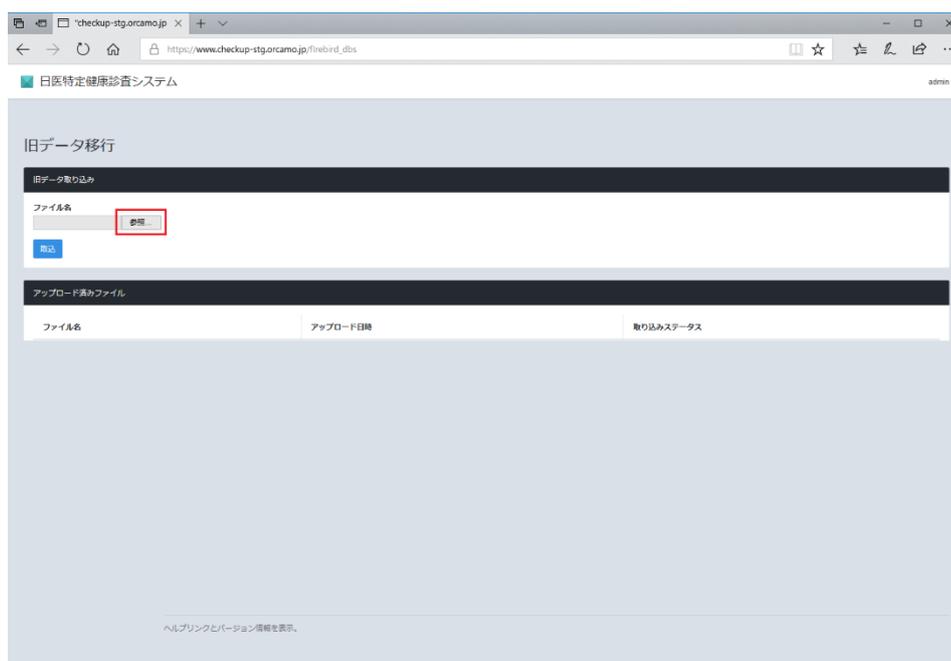


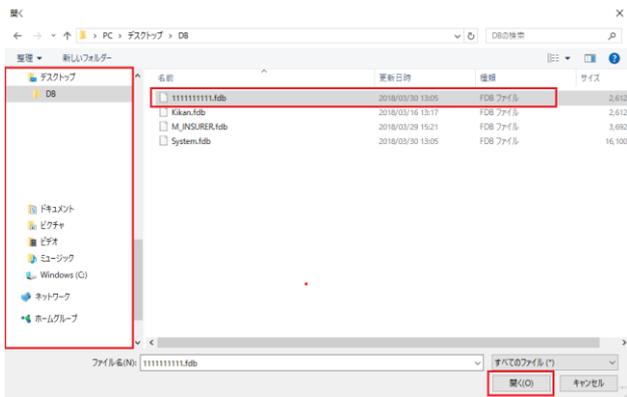
4-2. データの取込

データ移行をおこなうための画面が表示されました。

デスクトップにコピーしたバックアップファイルを指定することで、データの取込をおこなうことが可能です。

[参照] ボタンを押下してください。

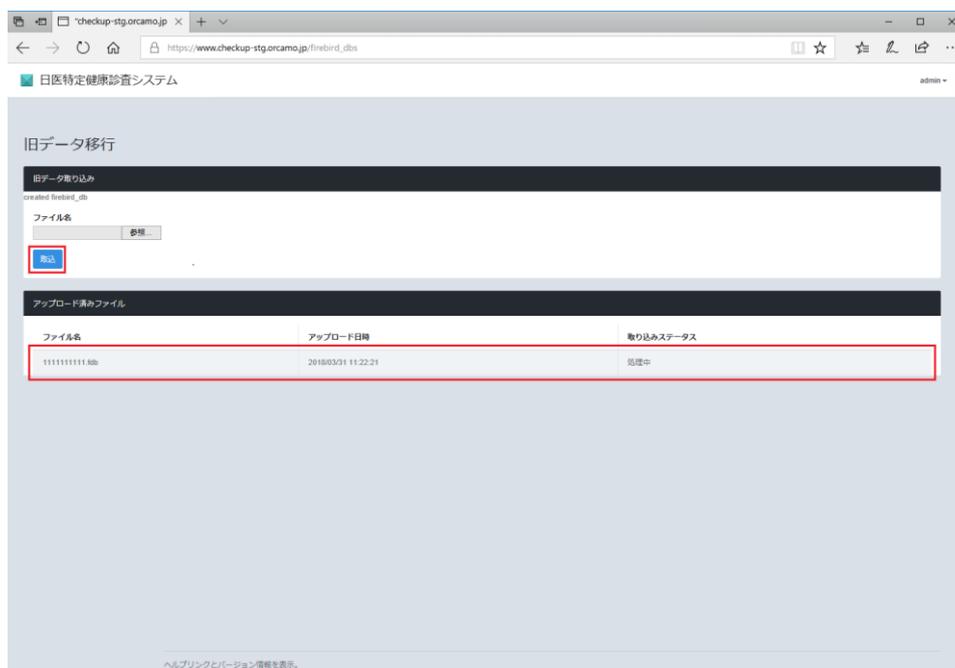




ファイルを指定する画面が表示されますので、画面左側より[デスクトップ]→[DB]を押下してください。

画面右側に DB フォルダの内容が表示されますので、健診機関番号 10 桁がファイル名となっているファイルを指定して[開く]を押下してください。

ファイルを指定すると、旧データ移行画面に戻ってきますので、[取込]を押下してください。

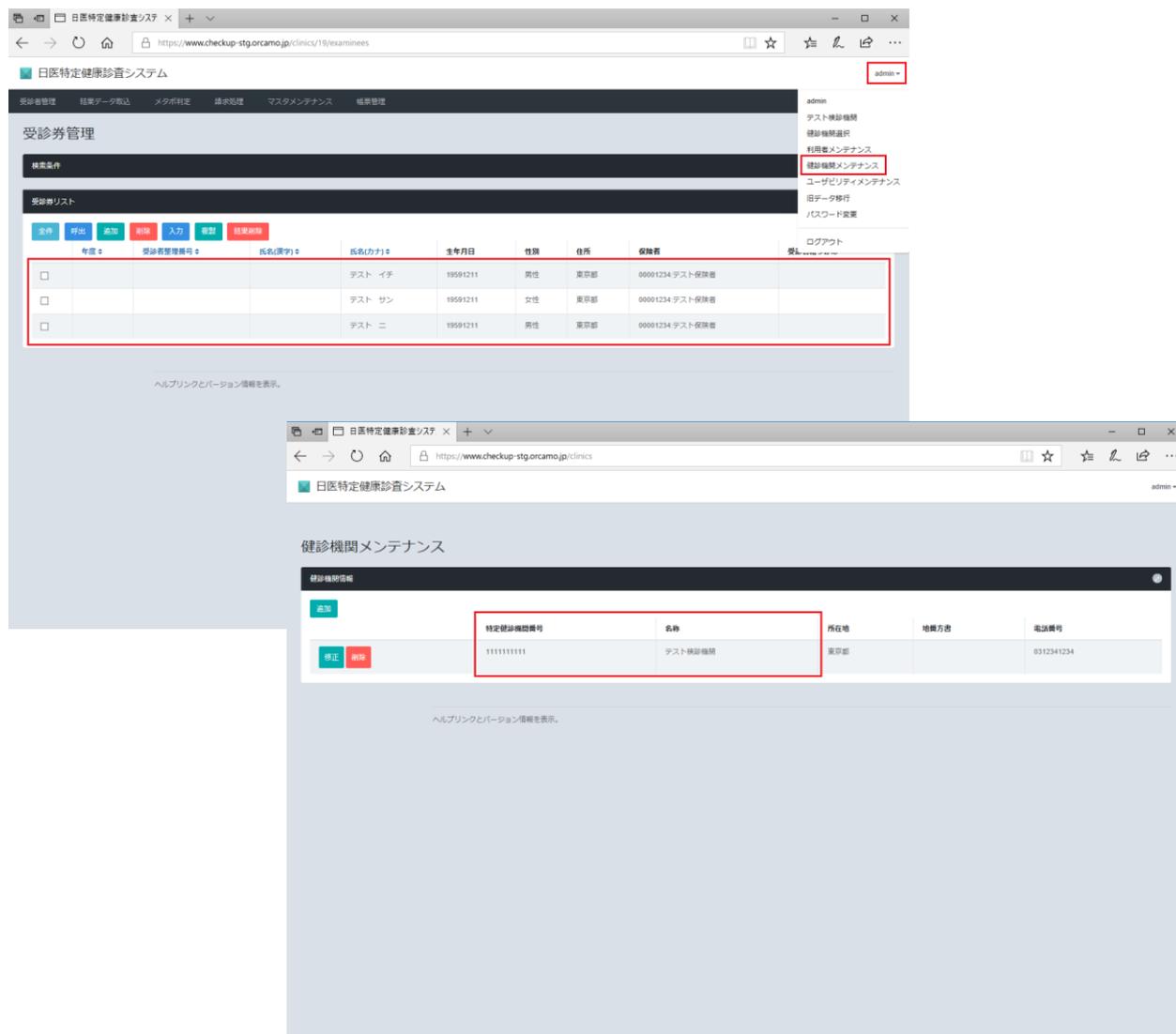


◆重要◆

[取込] ボタン押下後、データ移行が開始されます。

バックアップファイルのデータ量により移行時間が左右しますので、数分(2~3分)お待ちいただき、次の作業をおこなってください。

ログイン後、受診者データが反映されていることを確認し、画面右上のユーザ名からメニューを表示させ、健診機関メンテナンスを開いてください。



移行された健診機関番号、健診機関名に誤りがないことを確認してください。

以上でデータ移行は完了です。

◆重要◆

データ移行は、バックアップファイル名と同一の健診機関番号を対象に移行をおこないません。

日医特定健診クラウド版に、バックアップファイル名と同一の健診機関が存在している状態で移行をおこなうと、バックアップファイルの内容で上書きされますのでご注意くださいようお願いいたします。